

34

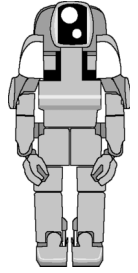
レゴブロックで救助ロボットを作ろう

（※整理券が必要です）

徳島大学創成学習開発センター 日下 一也

1. ねらい

レスキュー隊と呼ばれる人を知っていますか？ 大地震などの災害や事故が発生したときに、災害地や事故現場に行って、倒れた家、つぶれた乗り物、あるいは、崩れた土砂の中に閉じ込められた人を助け出す仕事をします。ところが、レスキュー隊でも助けに行けない所があります。人が入れない狭い場所、がけ崩れなどの危険が迫っている場所などです。そこで、活躍するのがレスキューロボットです。レスキュー隊の代わりに狭く危険な場所へ行って、助けを求めている人を探して救助します。現在、多くの研究者たちがレスキューロボットの開発に力を入れております。さあ、皆さんもレスキューロボットを作って、閉じ込められた人形を救助しましょう。

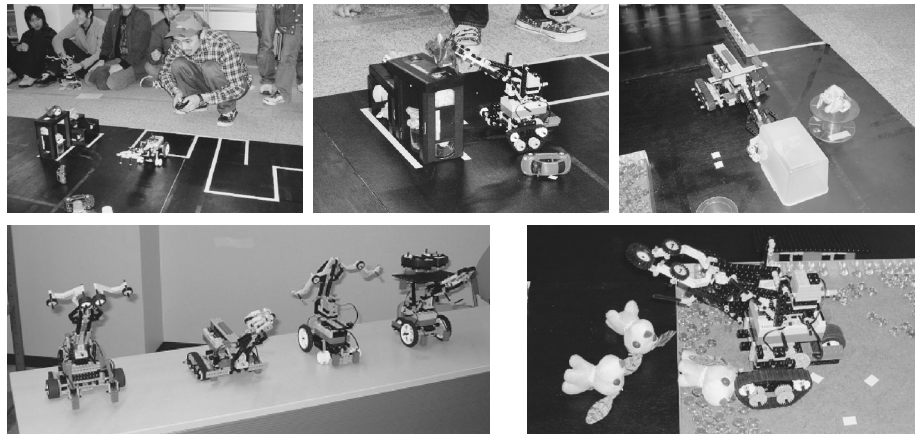


2. ようい用意するもの

レゴ・マインドストーム（Lego Mindstorms）基本セット RIS 2.0

3. やりかた

まずは、どのようなロボットを作るか、頭の中で思い描いてください。後は、目の前のレゴパーツを上手に組み合わせて、思い浮かべたロボットを組み立ててください。正しい答えはありません。皆さんの手で作りあげたロボットがレスキューロボットです。さあ、人形が皆さんを待っています。早く助けに行きましょう。



だいがくせい つく 大学生が作ったレスキューロボット

4. わかること

ロボットを動かすためのいろいろな機構が学習できます。

5. 注意事項

順番と時間を守り、みんなで仲良く作りましょう。